

株式会社パイオラックス



当社は1933年（昭和8年）に「加藤発條製作所」として創業し、2013年（平成25年）の10月に操業80周年を迎えることが出来ました。その間、2004年9月1日に東京証券取引所市場第一部に上場を致しております。

当社は自動車産業および電気・通信機器向けの精密金属ばねの生産からスタートし、昭和40年代においては合成樹脂を素材としたファスナー類の開発および製造を展開してまいりました。現在は、全ての国内乗用車メーカーやトラックメーカーとお取引いただき、自動車部品サプライヤーとしてそれぞれの製品分野においてトップクラスのシェアを獲得しています。

パイオラックスという社名には、PIONEER（パイオニア）とELASTICITY（弾性）、更にX（無限大）の意味を含めています。会社の将来は「人」が作っていきます。弾性のパイオニアの精神を無限大に発揮できるように、従業員の個性や特徴を生かしながら、組織の中でパフォーマンスを最大限に発揮できるようキャリア形成を行い、様々な部署で活躍できるように、人材開発を行っております。

以上より当社での人材育成は勿論のこと、広く優秀な人材の輩出に資する取り組みは当社の社会的役割のひとつと考え、また現在のコロナ影響下で大変な思いで勉学に励んでおられる学生の一助になることを期待して今般日本学生支援機構（JASSO）様への投資を決定いたしました。この取り組みを通じて教育支援に貢献できることを信じております。

最後に、このような機会をご提供いただきましたみずほ証券の皆さまには感謝申し上げます。

